



中央社保協 News

「いのち・暮らしもれー安全・安心の医療・介護を」大運動推進中

2014年10月30日

<発行>

中央社会保険推進協議会

TEL 03-5808-5344

第14-10号



緊迫国会

閣僚辞任(候補)相次ぐ

コール響く 350人^{参加}

10月29日、安倍内閣打倒、消費税増税中止、くらし守れなどを求めて、定例の国会行動が取り組まれ、350人が参加しました。いま開かれている第187臨時国会では、3回目の行動となります。

消費税増税やめよ。怒りのシュブケヒコールをあげる参加者



前日に労働者派遣法改悪案が衆院で審議入りしたことを受けて、「生涯ハケン許すな！」と全労連、雇用共同アクション、連合が抗議・座込み行動を展開。昼集会の前半は、「改悪阻止」の一点での共同となりました。



前半は「雇用共同アクション」との集会となり、国会前歩道は参加者で一杯に(写真は衆院第1議員会館)

世論の包囲で安倍内閣打倒を

井上哲士・日本共産党参議院議員が国会情勢報告と連帯挨拶を行ないました。政治資金をめぐる2閣僚(経産・法務)が辞任。後任閣僚も資金疑惑が浮上など、「個人の問題だけではなく自民党・安倍内閣の姿勢、体質が問われている」と批判したうえで、「世論の包囲で安倍内閣打倒をかちとりましょう」と挨拶しました。

農民連、民医連、全教の各代表が取り組みの報告と決意を表明。民医連の山本淑子さんは、安倍内閣が狙う「患者申出療養」制度について発言。導入を許せば、安全性・有効性の未承認薬が使用されること、公的保険が使えない医療が拡大することなどを訴え、「安全・安心の医療、介護実現の運動を広げる」と話しました。

11.12国会集中行動へ参加を

中央社保協は、次回第4次国会行動(11/12)に連動して全日本民医連との共同で「11.12国会集中行動」に取り組みます。加盟団体から多数の参加を要請いたします。

<主なスケジュール>

- 10:30 厚労省交渉(厚労省ロビー 10:15集合)
- 12:15 定例国会行動(衆議院第2議員会館前)
- 13:30 院内集会(参議院議員会館「講堂」)
- 13:00より会館入口で「入館証」をお渡しします。
- 15:00 国会議員要請

全日本民医連は、午前も議員要請を行ないます。